

第5回 木津神地区地域座談会報告

日時	平成 29 年 10 月 7 日（土） 9：30 ～ 11：20		
テーマ	子どもの育ち・子育て ～地域の人たちと連携した子育て支援の仕組みづくり～ 防災・防犯 ～地域で支え合うまちづくりの推進～		
会場	木津元村集会所	参加者数	21 名
<p>今回は、木津神地区で課題として多く挙げられていた二つのテーマの解決策について、意見交換を行っていただきました。</p> <p>一つ目のテーマである、“子どもの育ち・子育て”では、「オレンジカフェのような意見交換ができる場があればいい」、「地域の子育てサークルを作る」、「子育てに関するストレスを聞いてもらえる場所を作り、ポスター等を通じて発信していく」等の目標や活動が提案されました。またそれ以外にも、「子育て世代を含め多世代の人たちが、公園や広場の草抜きを通して交流を深めれば、いろいろなことが学べ、さらには環境美化にもつながる」といった意見が挙がり、参加者はこういう活動ならばすぐにも実践できると具体的活動のきっかけをつかんだようでした。</p> <p>二つ目の“防災・防犯”では、「町内会の集まりを通じて防災・防犯の意識を高めしていく。訓練はセレモニー的なものではなく実践的なものを行う」、「井戸を調査して、災害時に使えるよう整備しておく」、「町内が汚くなると、犯罪が増えるので町内の美化をはかり防犯につなげる」等将来に向けた取り組みが提案されました。その他にも、「まず、挨拶を励行することから取り組む。そうすることにより、家族・隣近所が仲良くなり、災害発生時等何かあったときには情報伝達がスムーズにいき、助け合いができる」といった意見もいただきました。こうした活動を実践していくことにより、子どもを育てやすく、また防災・防犯のしっかりした住みよい木津神地区にしていこうという目標を全員で共有した座談会となりました。</p>			
			
			
			

第4回 木津神地区地域座談会報告

日時	平成29年9月16日(土) 9:30 ~ 11:20		
テーマ	木津神地区の地域コミュニティづくり ~若い世代の地域への参加~		
会場	木津元村集会所	参加者数	19名
<p>第4回地域座談会を開催しました。今回は、これまで話し合ってきた課題の分析結果をもとに、「若い世代の地域への参加」をテーマとして行いました。課題解決のための期間を5年と設定し、さらに“開始期~中間期~終了期”と分け、それぞれの解決に向けた活動について意見交換をしていただきました。</p> <p>比較的取り組みやすい活動としては、「子どもたちからイベントの企画をだしてもらおう」、「子育てが一段落した世代に働きかける」、「防災訓練を多世代間ですることによって地域の団結力が生まれる」「大規模マンションがあるので、管理組合に働きかける」等の意見が出されました。また、時代を反映して、「SNSを使って行事の広報を行い参加呼びかけをする」といった意見には多くの参加者がうなずいていました。</p> <p>また、これから時間をかけて取り組む活動としては、「時代とともになくなってしまった地域の行事の復活」が挙げられました。さらに、「これからは、子どもから高齢者まで、世代を超えて関わりを持つ機会を設けることで、若い世代も安心して動きやすくなり、これまで築き上げてきた“地域住民同士のつながり”を将来にわたってさらに充実させていける」との意見には参加者の多くが共感し、目指す目標がみえた座談会となりました。</p>			
			
			
			

第3回 木津神地区地域座談会報告

日時	平成 29 年 5 月 27 日 (土) 9:30 ~ 11:30		
テーマ	木津神地区の課題抽出 ~困りごとから解決への役割を考えよう~		
会場	木津元村集会所	参加者数	22 名
<p>第3回地域座談会を開催しました。今日は新たに8名の方が参加してくださり、前回は大きく上回る22名の地域の方たちと一緒に座談会を行いました。今日のテーマは、まさに社会福祉協議会が、地域の方たちと共に考え、支え合う仕組みを作っていくための重要な過程と位置づけられます。最初に、徳島大学の柳沢先生より、テーマについての講義がありました。続いて、今回はこれから地域の方たちと社協が共に活動していくためにも“社協はどのような役割を担って活動しているのか”について説明を行いました。この後グループごとに木津神地区の課題抽出・整理に入りました。皆さんから集まった様々な課題を、今回は、①自分や家族、隣近所 ②町内、地域住民 ③社協 ④行政に分類し、課題解決のための策を整理していきました。各グループからの発表では、普段思われていてもなかなか言う機会がなかったようないろいろな課題があることがわかりました。共通しているのは、地域に対する愛着の薄れと言えそうです。地域の方の意見の中で、「現役の時には会社と家の往復で地域のことが見えていなかった。若い時から地域に参加していくことが重要だ」との話もあり、若年層の地域参加の機会創出が愛着心の育成につながるのではないかという意見でまとまりました。また、第1回座談会で話し合った「木津神地区の魅力」についても現役世代が感じ取っていただければ、地域での活動も多様な年齢層の人たちに参加してもらえるのではないかと考えられます。</p>			
			
			
			

第2回 木津神地区地域座談会報告

日時	平成29年4月16日(日) 14:00 ~ 15:30		
テーマ	福祉資源マップづくり ~木津神地区の福祉資源を掘り起こす!~		
会場	木津元村集会所	参加者数	13名
<p>“地域座談会”も2回目となりました。今日は、木津神地区の福祉資源マップづくりがテーマです。まず、徳島大学の柳沢先生より、「一体福祉資源とは何か」「どうしてこのようなマップを作るのか」について講義があり、この後実際に参加者全員が“福祉マップ作り”に挑みました。用意された木津神地区の地図を使って、地図上に様々な資源~公的な資源にはじまり、医療・防災・文化等、自分が使っている、あるいは関わっているものを地図上に貼付していきました。実際にやってみると、なかなか思いつかないこともあり、この地域で長く活動しておられる方を中心に福祉マップは完成しました。そして、各グループが成果を発表しました。いろいろな地域特性がある中で、「公的機関のようなものはあまりないが、その代り“人的資源”が充実している。特に住民活動が活発」との発表は木津神地区の特徴をよく現しているもので、今後も大切にしていかなければならない資源であることを参加者全員が確認しました。</p> <p>最後に、柳沢先生から、「このような住民活動に、新しく転入してきた人たちにどのようにして参加してもらうかを今後考えることが必要になる」との講評があり第2回座談会は終了しました。</p> <p>次回は、いよいよ「地域の課題」について考えます。ぜひご参加ください。</p>			
			
			
			

第1回 木津神地区地域座談会報告

日時	平成29年3月11日(土) 14:00 ~ 15:40		
テーマ	木津神地区らしさってなんだろう(木津神地区の魅力発見)		
会場	木津元村集会所	参加者数	17名

いよいよ、地域福祉計画・活動計画作りに向けた地域座談会”が始まりました。今日は、第1回目ということで、徳島大学から白山先生がかけつけてくれました。まず、白山先生が「地域づくり、をつくる in Naruto」と題した基調講話で、“みんな**で**考える”ではなく、“みんな**が**考える”ことが重要とのお話がありました。この後、座談会(意見交換会)に移り、参加者が5つのグループに分かれ、木津神地区の魅力について、活発な議論を展開しました。そして、各グループの代表が議論の成果を発表しました。この中で、「これまで普通に参加していた地域の行事が、いろいろな人たちに支えられていることを初めて知り感動した」との意見は、参加した人たちに大変印象深く残ったようでした。あらためて、地域のつながりが大切であることを実感しました。

最後に、白山先生から、「伝統文化を大事にしながら地域をつくっていくことが大事」との講評があり、第1回の座談会は終了しました。

次回は、地域の“福祉マップ作り”に挑みます。今回参加していただけなかった方もぜひ次回のご参加をお待ちしています。

